

● 太陽の丘えんがる公園(遠軽町)



町のシンボル瞰望岩周辺に広がる色鮮やかな花々で埋め尽くされる広大な公園です。5月から6月初めにかけては、芝ざくらやチューリップ、エゾヤマザクラ、レンゲツツジ、クロフネツツジなどが咲き誇ります。

- 営業期間：4月下旬～11月上旬
- 営業時間：9：00～17：00
- 入園料（コスモス開花時期）：大人300円／小中学生150円
- 所在地：紋別郡遠軽町丸大
- お問い合わせ：遠軽町経済部商工観光課 0158-42-4819

● 太陽の丘えんがる公園虹のひろば(遠軽町)



日本最大級・10ヘクタール、1千万本の規模を誇るコスモス園。コスモス、黄花コスモス、百日草など秋の花がパノラマに咲き誇ります。八重咲きやチョコレートの香りがする珍しいコスモスも見られます。

- 営業期間：4月下旬～10月下旬
※コスモス見頃 8月中旬～9月下旬
- 営業時間：9：00～17：00
- 入園料（コスモス開花時期）：大人300円／小中学生150円
- 所在地：紋別郡遠軽町丸大
- お問い合わせ：0158-42-0488
- 『Wi-Fi』が使えます。

● 見晴牧場(遠軽町)



太陽の丘えんがる公園「虹のひろば」を更に登ると町営の見晴牧場があり、のどかに牛が草を食んでいる様子や、街全体が見わたせる展望台からは晴れた日には湧別原野、更にはオホーツク海を一望でき、広大で自然豊かな北海道を満喫できます。

- 所在地：紋別郡遠軽町丸大
- お問い合わせ：えんがる町観光協会 0158-42-8360

● 瞰望岩(遠軽町)



瞰望岩(がっぽういわ)は、市街地中心部にそびえる高さ78mの奇岩。えんがるの町名はこの岩を指すアイヌ語に由来するなど町のシンボリックな存在で、町のあらゆる所から望むことができます。頂まで登ってもわずかに数分、素晴らしい眺望が広がります。国指定名勝「ピリカノカ」にも選ばれています。

- 所在地：紋別郡遠軽町西町1丁目
- お問い合わせ：遠軽町経済部商工観光課 0158-42-4819

● 木楽館(遠軽町)



地元産木材を活用した装飾品、おもちゃなど木目のやさらかさを感じられる製品を数多く展示・販売しています。また、遠軽の特産品を集めたおみやげコーナーもあり、観光案内も行います。

- 開館時間：9：00～17：30
- 休館日：4月～10月 無休
11月～3月 月曜日・祝日の翌日
12月31日～1月5日の年末年始
- 所在地：紋別郡遠軽町南町3丁目2番地224
- お問い合わせ：0158-42-8360

● 北海道家庭学校(遠軽町)



439haにおよぶ広大な敷地に広がる自然の中で少年たちの教育を実践している児童自立支援施設です。敷地内の森の中を散策すると大正3年に建てられた礼拝堂が目を引きまします。

- 所在地：紋別郡遠軽町留岡34番地
- お問い合わせ：北海道家庭学校 0158-42-2546
※見学には、事前連絡が必要です。

● 瀬戸瀬温泉(遠軽町)



原生林と溪流の中にたたずむこの温泉は素朴で静かな所です。源泉を薄めずにそのまま引いた天然温泉はお湯が透き通っていて肌がツルツルになると評判。PH9.1のアルカリ泉(無味・無臭・無色透明)は飲んででも体に良いので、入浴の帰りに持参の容器に詰めて持ち帰る人も。

- 日帰り入浴：大人500円 子供200円 幼児100円
- 所在地：紋別郡遠軽町の里
- お問い合わせ：0158-44-2021
- 定休日：水曜日

● 遠軽ロックバレースキー場(遠軽町)



公式大会や全日本クラスの合宿も行われるゲレンデは、最大33度の壁からビギナーも安心の緩斜面まで多彩。スノーボードのハーフパイプコースやナイター設備もあり、コンパクトなローカルゲレンデながら十分に楽しませてくれる魅力を持っています。

- 営業期間：12月中旬～3月下旬
- 営業時間：9:00～21:00
- 料金：一回券 ペアリフト 大人240円 小人150円
テレキット 大人180円 小人100円
一日券 大人 2,900円 小人 1,800円
- 所在地：紋別郡遠軽町野上150番地
- お問い合わせ：0158-42-4536

● ちゃちゃワールド(遠軽町生田原)



世界約40カ国の木のおもちゃを集めたミュージアム。フランス生まれの積み木「カブラ」3万枚を使って自由に遊べるコーナーもあります。影絵の巨匠・藤城清治氏の幅18m、高さ9mの世界最大級の影絵も展示しています。

- 開館時間：4月～10月 9:30～18:00
11月～3月 10:00～17:00
- 定休日：4月～10月無休
11月～3月毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
12月28日～1月1日
- 料金：大人600円、小学生300円、幼児無料
- 所在地：紋別郡遠軽町生田原143番地4
- お問い合わせ：0158-49-4022

● オホーツク文学館(遠軽町生田原)



オホーツク文学館はオホーツク圏を舞台とした著名な作家の文学作品のほか、作者自筆の原稿や様々な関係資料約500点が展示されています。

- 開館時間：10:00～17:00
- 休館日：毎週月曜日、祝日
(祝日が月曜日に当たるときは、その翌日も休館日)
12月31日から翌年1月5日
- 料金：般150円、高校生以下50円、幼児無料
- 所在地：紋別郡遠軽町生田原866番地
- お問い合わせ：0158-45-2343

● 生田原温泉ノースキング(遠軽町生田原)



JR生田原駅から徒歩3分。天然温泉と地元料理が楽しめる温泉宿泊施設。大浴場には、高温湯・低温湯・薬湯・泡風呂・打たせ湯・水風呂・サウナなどがあるほか、天然ラジウムの岩盤浴も楽しめる。

- 温泉入浴料：大人(中学生以上)一人様1回/500円
小人・幼児(3歳以上)一人様1回/300円
タオルセット/100円
岩盤浴：800円
- 利用時間：10:00～22:00
- 所在地：紋別郡遠軽町生田原871番地4
- お問い合わせ：0158-45-2336

● 道の駅まるせっぷ(遠軽町丸瀬布)



地元材をふんだんに使用し、町の木でありピアノ材でもある赤エゾマツをイメージした外観がユニークな「木芸館」があります。八角形の平面形態は年輪を、8本の柱は大地にはりめぐらされる枝を表現し、夜間はライトアップされています。内部では木工芸品の展示・販売も行っています。

- 開館時間：9:00～18:00(ゴールデンウィーク・夏休み期間中)
9:00～17:00(上記以外)
- 休館日：月曜日(祝日の場合は翌月、ただし、ゴールデンウィーク・夏休み期間中は、無休)
- 所在地：紋別郡遠軽町丸瀬布元町42番地2
- お問い合わせ：0158-47-2010

● 森林公園いこいの森(遠軽町丸瀬布)



雄大な山々に囲まれた自然が
いっぱいの森林公園いこいの森。
園内では北海道遺産森林鉄道
「雨宮21号」が走り、オート
キャンプ場も大人気。生きた
昆虫が一年中見られる「昆虫生
態館」、日帰り温泉「やまび
こ」も隣接しています。

- 営業期間：4月下旬～10月下旬
通常開園～土日・祝日
長期開園～G.W・夏休み期間
- 利用時間：9:00～17:00
- その他：災害普及状況により利用できない施設等あり
(要電話確認)
- 所在地：遠軽町丸瀬布上武利80番地
- お問い合わせ：遠軽町丸瀬布総合支所(産業課) 0158-47-2213
郷土資料館(土・日・祝日) 0158-47-2466

● 森林鉄道雨宮21号(遠軽町丸瀬布)



丸瀬布森林公園内に敷かれた線
路(2km)を走る、北海道遺産
でもある森林鉄道蒸気機関車・
雨宮21号。煙突から黒い煙を吐
きながら走る姿は、SLファンな
らずともワクワクすること間違
いなし!

- 運行日：いこいの森開園期間中の土・日・祝日
- 運行時間：始発 午前10時 最終 午後4時30分
- 乗車料金：高校生以上 500円 4歳以上 250円

● 昆虫生態館(遠軽町丸瀬布)



季節を問わず生きた昆虫を生態
展示している虫の博物館。「蝶
の広場」では1年を通して南国
の蝶が優雅に飛び交っています。

- 営業時間：9:00～17:00(冬期10:00～16:00)
- 定休日：毎週火曜日(祝日の場合翌日)及び年末年始
G.W・夏休みは無休
- 料金：一般400円・高校生以下150円・幼児無料
- 所在地：紋別郡遠軽町丸瀬布上武利68番地
- お問い合わせ：0158-47-3927

● 丸瀬布温泉やまびこ(遠軽町丸瀬布)



森林公園いこいの森のすぐそば
にある日帰り温泉施設。いこい
の森で遊んだ後は、この温泉で
ゆったりと体を癒してください。
和風(木の湯)・洋風(山の
湯)あわせて10種類の入浴が日
替わりで楽しめます。

- 営業時間：10:00～21:00(4～10月)
11:00～21:00(11～3月)
- 定休日：毎週火曜日(祝日の場合は翌日)
12月31日～1月1日
※夏休み期間を除く。
- 料金：中学生以上500円(貸しタオル付)
小学生以上300円(貸しタオル付)
バスタオル 100円
- 所在地：紋別郡遠軽町丸瀬布上武利53番地
- お問い合わせ：0158-47-2233

● マウレメモリアルミュージアム(遠軽町丸瀬布)



「マウレ・メモリアル・ミュ
ージアム」は単なる美術施設で
はなく、丸瀬布町の廃校を再利用
し、世界で活躍している口と
足で描く芸術家の方々の作品を
はじめ、自然と科学をテーマと
した展示など、世界のアートに
出会えます。

- 営業期間：4月下旬～10月下旬
- 営業時間：9:00～17:00
- 休館日：毎週火曜日
- 入館料：無料
- 所在地：紋別郡遠軽町丸瀬布上武利164番地
- お問い合わせ：0158-49-5181

● マウレ山荘(遠軽町丸瀬布)



静かな森の中にある三角屋根に
真っ白な壁が印象的なリゾート
ホテル。温泉は湯冷めしにくく
肌がなめらかになるアルカリ性
単純泉。温泉付きの特別室や温
泉付きのコテージもあります。
夕食は地元の食材を使った和洋
折衷のコース料理を。

- 日帰り入浴時間：12:00～21:00
- 日帰り入浴料金：大人600円/小人300円
- 所在地：紋別郡遠軽町丸瀬布上武利172番地
- お問い合わせ：0158-47-2170

● 山彦の滝 (遠軽町丸瀬布)



高さ28mを誇る勇壮な瀑布は、裏側からも見ることができるため別名「裏見の滝」とも呼ばれています。真東向きの滝は珍しく、ご利益が深いといわれています。

- 営業期間：冬期間は閉鎖（観察イベントあり）
- 所在地：紋別郡遠軽町丸瀬布上武利
- お問い合わせ：遠軽町丸瀬布総合支所産業課
0158-47-2213

● 武利岳 (遠軽町丸瀬布)



大雪山国立公園の北東部にある標高1,876.2mと網走管内で最高峰を誇る武利岳。頂上付近は厳しいヤセ尾根となっており十分な注意が必要。雪解けとともに大雪山系の様々な高山植物が可憐に咲き登山者の疲れを癒します。頂上からは大雪山連峰が一望でき多くの登山家たちを魅了。

- 所在地：紋別郡遠軽町丸瀬布上武利
- お問い合わせ：えんがる町観光協会丸瀬布支部 0158-47-2213

※豪雨被害のため、登山口への道道1070号線は、今シーズンも丸瀬布側からは通行止となります。

● 藤園 (遠軽町丸瀬布)



弘政寺から平和山公園にかけて約200株の藤が植えられています。毎年6月になると主流である薄紫色のほか、ピンクや白といった藤の花が競い合っ咲く、すばらしい「藤棚トンネル」ができ、多くの人の目を楽ませてください。6月上旬には「藤まつり」も開催されます。

- 見頃：6月上旬
- 所在地：遠軽町丸瀬布水谷町149番地
- お問い合わせ：遠軽町丸瀬布総合支所産業課
0158-47-2212

● 道の駅しらたき (遠軽町白滝)



高規格幹線道路である旭川紋別自動車道沿いに位置した、北大雪の雄大なロケーションの中にある、オホーツク圏への玄関口となる道の駅です。地元製のパンや特産品などお土産も購入できる売店があるほか、そばなどが食べられる食堂、24時間使用できる休憩所もあります。

- 営業時間：9:00～18:00
- 定休日：年中無休
- ※年末年始(12/31～1/3)は営業時間の変更あり
- 所在地：紋別郡遠軽町奥白滝
- お問い合わせ：0158-48-2175

● 白滝高原キャンプ場 (遠軽町白滝)



周囲を白樺林に囲まれ、自然味あふれるロケーションの真ん中にあるキャンプ場です。ここをベースにひらやまへの登山、湧別川でのフィッシングやラフティングなどのアウトドアを満喫することができます。

- 営業期間：6月～9月
- 所在地：紋別郡遠軽町白滝天狗平308番地1
- お問い合わせ：遠軽町白滝総合支所産業課
0158-48-2212
白滝高原キャンプ場直通
0158-48-2803

● ひらやま (遠軽町白滝)



標高1771メートル。黒岳や北鎮岳の層雲峯を挟んだ対岸に在り、また気軽に登れるため表大雪の展望台的存在です。頂上は平坦で広く眺望が利き、高山植物も多く楽しい山です。

- 利用期間：6月下旬～10月中旬
- 所在地：紋別郡遠軽町白滝上支湧別
- お問い合わせ：遠軽町白滝総合支所産業課
0158-48-2212

● はちみつ(遠軽町)



北海道の自然の恵みあふれる純正のクローバー蜂蜜、純正なので冷水にも簡単に溶けます。他にもボディソープや入浴剤などの製品もあります。

■販売店一覧(遠軽町)

- ・新海養蜂場(紋別郡遠軽町西町2丁目5番地) 0158-42-3344
- ・高田養蜂場(紋別郡遠軽町大通北10丁目2番地5) 0158-42-6243
- ・花田養蜂園(紋別郡遠軽町留岡) 0158-42-7006

● ピュアハニーバスシリーズ(遠軽町)



幻の移動養蜂家と言われる北海道遠軽町・花田養蜂園の、希少な天然完熟アカシア蜂蜜を使用した素肌に優しい化粧品です。通常のハチミツから水分を極限まで減らし、糖度を高めた「完熟ハチミツ」が持つ保湿力で肌荒れを防ぎ、うるおいのあるめらかな肌へと導きます。

■販売元：(株)マイスター

■所在地：紋別郡遠軽町大通南1丁目

■お問い合わせ：0158-42-7655

● 在来種の豆(遠軽町)



在来種の豆は、何代にもわたってその土地でつくられてきた作物のことで、固定種ともよばれています。風土に合ったかたちで育ち、その地域の食文化をつくってきた在来種の作物は、個性があって味も良いといわれています。

■販売元：べにや長谷川商店

■所在地：紋別郡遠軽町寿町2丁目14番地

■お問い合わせ：0158-42-3670

● アスパラ「遠軽によっきーず」(遠軽町)



ハウス栽培によるアスパラは、甘くて歯ごたえが柔らかいのが特徴。グリーンとホワイトがあります。ゆうパックで地方発送が可能。

■町内の取り扱い店舗：エーコープえんゆう遠軽店、シティえんがる店、コープさっぽろ遠軽みなみ店

■取り扱い時期：4月上旬～5月中旬及び7月上旬～8月下旬

■所在地：紋別郡遠軽町岩見通南2丁目

■お問い合わせ：0158-42-1943

● 丸瀬布じゅんさい(遠軽町丸瀬布)



丸瀬布産の「じゅんさい」はビタミンやカロチン、ナトリウムなどが豊富に含まれており、お土産はもちろん、健康食品としても人気ある商品です。「道の駅まるせっぷ」にあるレストランでは「じゅんさい蕎麦」が人気を集めています。

■直売所：道の駅まるせっぷ

■所在地：紋別郡遠軽町丸瀬布元町42番地2

■お問い合わせ：(株)管野組アグリ事業部 0158-47-3238

● 白滝じゃが(遠軽町白滝)



白滝じゃがが生産部会加工班(馬鈴薯生産者・行政・J A・農業改良普及センター)により、品質の向上とブランドイメージの定着を推進中の白滝じゃがです。主な販売品種は「男爵」「北あかり」です。

オリジナルじゃがいも料理満載、加工班作成「じゃがいも料理レシピ集」も発刊されています。

■直売所：えんゆう農協白滝支所ほか

■お問い合わせ：0158-48-2311

● たけのご飯の素（遠軽町白滝）



簡単に混ぜご飯ができます。具は、笹竹、孟宗竹、ニンジン、しいたけ、干びょう、ごぼう、ひじき、油揚げ、鶏肉が入っています。作り方は、はじめに、缶詰の中のタレを、ご飯を炊くときに、一緒に入れて炊きます。炊き上がったら具をご飯に混ぜます。一度お試しください。

- 販売先：(有)白楊舎
- 所在地：紋別郡遠軽町白滝299番地
- お問い合わせ：0158-48-2267

● 黒曜石加工品（遠軽町白滝）



旧石器時代の黒曜石の原産地として世界的にも知られる白滝。黒曜石は火成岩の一種で非結晶構造の天然ガラス。その黒曜石の特性を活かし、各種工芸品を作成するほか、狩猟などに使われたとされる矢じりなどのレプリカ（複製品）を作成・販売しています。

- 販売先：スケナリ工芸店
- 所在地：紋別郡遠軽町白滝567番地
- お問い合わせ：0158-48-2267